

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	健康都市づくり関連事業(南区)				事業番号	215-017	
担当部署名	南区役所	局	南保健福祉総合センター	部	南保健センター		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
			有	現状値	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	目標値	—

2	関連計画	さかい健康プラン（2024（令和6）年度～2035（令和17）年度）		
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	健康増進法・食育基本法・歯科口腔保健の推進に関する法律		

事業の概要

5	事業の実施主体	南区役所		
6	事業の対象	南区民	対象数	単位
			128,818	人
7	事業の目的	南区民の自発的な健康への意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。		
8	事業内容	地域で健康増進に係る活動を行っている自主活動グループとの協働事業として、多くの来場者が見込まれる南区ふれあいまつりと同時に「健康広場」を開催する。各グループの代表メンバーで構成される「南区健康広場実行委員会」を組織し、事業内容に係る検討を行い、「健康広場」で体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発等を実施する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	南区健康広場実行委員会		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	参加者延人数	人	目標値	700	1,800	1,800	1,800
			実績値	2,010	1,923		
			達成率	287%	107%		
	当該指標を選定した理由	幅広い世代の区民に健康情報を発信することができる。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各ブース概ね300名程度で設定。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	総ブース数に占める自主グループとの協働ブースの割合	%	目標値	75	80	80	
			実績値	63	71		
			達成率	84%	89%		
	当該指標を選定した理由	南区健康づくり推進委員会と協働して事業内容を検討し・実施することで、地域住民の主体的な活動の促進ができる。また、地域住民と連携して健康情報を発信をすることで、南区民に広く周知ができ、あらゆる世代への啓発効果が期待できる。					
	目標値の設定根拠・算出方法	自主グループとの協働ブースの割合をみることで、協働の取組状況の成果を把握できる。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業(南区)	事業番号	215-017
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	600	600	500	500	400
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（堺市民健康生きがいづくり基金）	600	600	500	500	400
	内 訳					
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	1,620	810	840	504	609
15	年間経費（c）=(a)+(b)	2,220	1,410	1,340	1,004	1,009

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	事業費内訳	負担金	R7 決算	500	0		R7	決算		
			R8 予算	400	0		R8	予算		
			R7 決算				R7	決算		
			R8 予算				R8	予算		
			R7 決算				R7	決算		
			R8 予算				R8	予算		
			R7 決算				R7	決算		
			R8 予算				R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分		単位	令和6年度	令和7年度
	① 参加者		人	2,010	1,923
	② 上記①にかかる年間経費		千円	600	500
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	299	260
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	南区ふれあいまつりと併設することで、多数の南区民の参加が見込まれ、効率的に健康に関する情報提供や啓発を行うことができ、費用対効果の向上につながっている。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	地域で健康増進活動を行う自主グループの代表メンバーで構成される「南区健康づくり推進委員会」等と市民協働で取り組むことにより、南区民による自発的な健康増進活動の情報発信につながっている。 また、日頃保健センターに来所する機会の少ない青壮年層や健康無関心層に対し、健康チェックや健康情報の啓発を行うことで、健康に関心を持つきっかけを提供し、区民の健康意識の向上および自発的な健康増進活動の促進という目的の達成に寄与している。
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	保健センターの利用が少ない青壮年層に対して、健康情報の発信・啓発を効果的に行う必要があることから、多くの来場者が見込まれる南区ふれあいまつりと併設して実施する。また、「南区健康づくり推進委員会」等と連携し事業内容を検討することで、市民協働による実効性の高い取組となっている。
	有効性	■ 高い □ 低い	